

新京日日新聞

刊夕
日六十二月五

本紙は、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、大分、熊本、鹿儿島、沖縄の各地方に支店を設け、新聞の配達を営む。また、本紙は、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、大分、熊本、鹿儿島、沖縄の各地方に支店を設け、新聞の配達を営む。

本紙は、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、大分、熊本、鹿儿島、沖縄の各地方に支店を設け、新聞の配達を営む。

本紙は、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、大分、熊本、鹿儿島、沖縄の各地方に支店を設け、新聞の配達を営む。

本紙は、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、大分、熊本、鹿儿島、沖縄の各地方に支店を設け、新聞の配達を営む。

本紙は、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、大分、熊本、鹿儿島、沖縄の各地方に支店を設け、新聞の配達を営む。

新墻河南岸を眼下に 長沙防衛陣を壓迫

我が至妙な江南新作戦

【漢口廿五日電】江南方面、我軍は長沙方面に攻勢を執り、新墻河南岸を眼下に、長沙防衛陣を壓迫中である。我軍は、長沙方面に攻勢を執り、新墻河南岸を眼下に、長沙防衛陣を壓迫中である。我軍は、長沙方面に攻勢を執り、新墻河南岸を眼下に、長沙防衛陣を壓迫中である。

陸驚韶關、翁源急襲

【廣州廿五日電】陸軍は、韶關方面に攻勢を執り、翁源を急襲中である。陸軍は、韶關方面に攻勢を執り、翁源を急襲中である。陸軍は、韶關方面に攻勢を執り、翁源を急襲中である。

又も重慶を空襲

【重慶廿五日電】我機は、重慶方面に攻勢を執り、重慶を空襲中である。我機は、重慶方面に攻勢を執り、重慶を空襲中である。我機は、重慶方面に攻勢を執り、重慶を空襲中である。

【重慶廿五日電】我機は、重慶方面に攻勢を執り、重慶を空襲中である。我機は、重慶方面に攻勢を執り、重慶を空襲中である。我機は、重慶方面に攻勢を執り、重慶を空襲中である。

防共鐵壁愈よ固し

獨伊同盟 德王聲明書を發表

【東京廿五日電】獨逸と伊達との同盟は、防共鐵壁を更に固くした。獨逸と伊達との同盟は、防共鐵壁を更に固くした。獨逸と伊達との同盟は、防共鐵壁を更に固くした。

エジプト發狂す

前ゲ・ペ・ウ長官の末路

【カイロ廿五日電】エジプトは、ゲ・ペ・ウ長官の末路に發狂中である。ゲ・ペ・ウ長官の末路に發狂中である。ゲ・ペ・ウ長官の末路に發狂中である。

航空保安整備

最初の着陸ビーコンなど 三年計畫愈々着工

【東京廿五日電】航空保安整備は、最初の着陸ビーコンなど、三年計畫愈々着工中である。航空保安整備は、最初の着陸ビーコンなど、三年計畫愈々着工中である。

炸彈會社設立進む

既存業者の權利を尊重

【東京廿五日電】炸彈會社の設立は、既存業者の權利を尊重しながら進む中である。炸彈會社の設立は、既存業者の權利を尊重しながら進む中である。

鑛山開發に驚く

渡邊證券觀察團の長談

【東京廿五日電】鑛山開發は、渡邊證券觀察團の長談に驚かされた。鑛山開發は、渡邊證券觀察團の長談に驚かされた。鑛山開發は、渡邊證券觀察團の長談に驚かされた。

證券團動靜

廿五日午後開會

【東京廿五日電】證券團は、廿五日午後開會中である。證券團は、廿五日午後開會中である。證券團は、廿五日午後開會中である。

文官考試規程に よる認定及指定

【東京廿五日電】文官考試規程による認定及指定は、進行中である。文官考試規程による認定及指定は、進行中である。

人事往來

【東京廿五日電】人事往來は、進行中である。人事往來は、進行中である。

勸業隊派遣旅費

【東京廿五日電】勸業隊派遣旅費は、決定中である。勸業隊派遣旅費は、決定中である。

王荆山氏を任命

【東京廿五日電】王荆山氏は、任命された。王荆山氏は、任命された。

産組中央會人事

【東京廿五日電】産組中央會人事は、決定中である。産組中央會人事は、決定中である。

美術大校場

畫期的新考想

斯界。最高峰

力つエー

花園會社

新電 京大和通五〇番

興亞聖戰下迎ふる

あす海軍記念日

全市軍國色に彩らる

雲光輝たる名旗の下非常時
 間下に第三十三回記念式
 は巡り來り、意氣斐然、五二
 十七日この日國都では首務協
 和會主筆の下に諸行事を、諸
 全市を挙げて下り、各
 行事のトックを切つて記念式
 典は午前十一時兒主公園内大
 聖堂碑前に於て、式次第第
 により嚴肅に舉行、次いで午
 後七時が於て第二會場協四
 廣場社員俱樂部、第二會場協
 和會館に於てそれぞれ記念講
 演會と映画會を開催、さらに
 この日を以て午後二時より
 西廣場小學校で武後會新京友
 部主催の武後會を舉行、戰
 時青年會の意氣表示壯なる
 武後會の意氣を續ける日プラ
 スバンドの市行進、市内各
 中學校の市行進、市内各
 中學校に於て國語講話等多
 彩なプログラムに國都は華
 一色に染りつゝされる、尙富
 及日市民は正午より一分間戰
 役及び軍艦被殺教士の英魂に
 對し黙禱することとなつてゐ

△記念式次第
 一、開式
 二、日本國歌、合唱
 三、軍艦被殺教士
 四、戰艦被殺教士、吹奏
 五、旗指指
 六、中學校多拜
 七、式辭(于都本部長、松
 木事務長)
 八、授旗(海軍武官府田精少
 一將)
 九、軍歌合唱
 一〇、閉式
 一一、日本帝國海軍萬歳

三師夫々日宣會を代表して別
 開の如き宣讀を朗読最後に結
 成準備委員長長吉福導部長發
 起人として授旗し全員起立禮
 拜し閉國旗に敬禮、午後零
 時半開會

宣 言
 我等滿洲國全佛教徒は嚴然と
 建國精神を統率して大義融合
 國體の正法を宏揚し民族協和
 及び正義に食ふべしと心に致
 して滿洲國佛教總會を結成す
 にも佛教徒たる國國民の本分
 に當り國家内外の世界に願ひ
 して密かに他道外道との建設こ

滿洲國佛教總會

華々しく結成式舉行

[illegible]

釋如光會長挨拶

り明かであります。やがて滿洲國に相應し、佛敎も本會の力で生れて来る事と思はれ、それにより本會の意義も完全になるのであります。何卒今日の盛儀を單なるお祭り騒ぎに終らせず、お奮勵努力し本會の趣旨を實踐して下さい。吾々をして今日あらしめ給ふ大慈父であられれる天皇陛下、皇帝陛下の聖帝無疆を祈り奉り御鴻恩の一分に報じます。

待望のバス来る！

市民の足どうやら緩和

侍従に伴ひ膨脹する市
いたのをはじめに六月十
日迄に通過バス四十七台到着
確實でありこれが全部、一般客
の輸送にあたりは相當顧客の
混雑を免れられるものと幾分
安心を聞いているものゝ

新車の納入方へも三
十五日乗りこふ車
六日より觀光路線に

ついたのをはじめに六月十
日迄に通過バス四十七台到着
確實でありこれが全部、一般客
の輸送にあたりは相當顧客の
混雑を免れられるものと幾分
安心を聞いているものゝ

新車の納入方へも三
十五日乗りこふ車
六日より觀光路線に

事變に日本の領土を海外に
紹介するため七月に二回、
九月からロンドンと二回に出
張所へ新設することとなつた
ロンドンには庶務課長官田
田弘弘氏、には同僚官
須藤謙氏かそれと所長と
して赴任すること決定、六
月三日神戸出帆の乗務員
九で出發する

第三回東京眼科集團
設立に於ける開催地
講堂は、四月半市立

堤特務科長
首座客室特務科長
と陸軍省特務科長
松岡氏氏は二十六
時五分の急行列車で
由津に

倫敦に出張
觀光局マニラ
東京國通 國際觀光局では

學童避難訓練實施

防衛講習第五日午前

[illegible]

寛城子に

邦人の天然痘
た観あり鶴田組衆に取つて館
單に終つたが鶴田の一人飛び
抜けた存在が試合を左右した
もので棉本組は如何にしても
勝米の組はのびつた

○七・二〇講演(新
芝峯)ラヂオドラマ
生(「新京大同楽團
」歌謡曲、大連)霧
ハ、〇講演(東京)

新京に於ける
住宅難問題
(七)

黑頭巾

[illegible]

新學期ニ小中學生の

目と眼鏡

新學期を控へて小中學生の視力は其の人の成績を左右するもので御座います目は頭腦の源泉にして肉眼の延長で御座います此の際は非正確なる眼鏡を御掛け下さい

店眼鏡又眼鏡

堂眼清

番二九二三⑥電目丁二町野吉

女子店員募集

希望者は履歴書持参本人來談ありたし但十七八歳より廿三歳迄の内地人を望む

百貨金秦人事係

電話 (011) 31136

校正係募集

内地人に限る活版印刷の校正に經驗を有する人履歴書持参午前中面談の

機械
工具
地金
輸出入商

SY

山陽商會

大連市磐城町壹三宅ビル

工場

電話代表 〇二二六四番
大連市雲南路 〇三二三番
電話 〇三二三番

事

新嘉坡安大略二〇二

三共商事印刷部

羅利街スズ停留場前

乳母雇ひ度し

左記へ御電話下さい

電話(3)二二三三五番

職員募集

「ボーリントン」に経験を有する男

子を探む月給百圓内外、外に冬季手

當及び旅費を給す

委細面談決定、庶務科迄出頭あり度

新嘉坡三三三號

滿洲競馬讀本

野文口治編

愈々發賣!!

特價七十銖

內容

滿洲馬の特徴について競馬雜
感、レースの見方、競走馬の
タイム、記録について、引退
馬場の見方、競走馬の特殊
騎手とレースの関係、馬券の
研究、勝馬の人気、馬券工
作の研究、穴馬は何處にあるか
競馬用船外敷々掲載あり

發賣所

新嘉坡事館東

新京巡回雜誌社

電話二四六八〇二番
振替口座二八〇二番

交遊部遠河治水調査處
電話〇四六二七番

電話讓りたし

御用の方は左記へ

電話②二五九六番

鍋

力吳

五〇八六③電 ルビ陽青

會葬御禮 夫 益田五郎

長男幸雄儀病氣中の慶榮石効無
く二十五日午後八時十分死去致
候間此段謹告仕候

追廻葬別式は本月十六日午後六時大正寺に於
て相發申候

昭和十四年五月二十六日

父 井上 源太
親 威 佐藤 精一
總 代 内村 秋雄
友人總代 佐々木 泰文
町内會長 小松 兼松

満洲獨特野外科理

元祖 成吉思汗鍋

東条通リ

精養軒

電二三〇五

○廣告の御用命は……

電話 三三三三〇番へ○



嫌疑



(二) 錦波

[illegible]

た。三十分位で野良仕事をし
る所に着いた。
働く者には何の苦情の色も
えない。
朴村はこの百姓の家族達に
眞白な布に泥でも撒りかゝ
た時のやうな氣味悪さを感じ
た。
「ね、一週間か二週間お手巾
ひきせて下さいな」
「まあ、貴女のやうな綺麗

大和人形

て世界に魚がとちであらう
世に魚は獲かないで、汗に
に汚れて歸へる。

然るに東京の引越り殺人
事件の事、読者の波の事
とは知らないのだ。去年一
年中ずっと續けておられる
ことと、金に困るのを救ふ
ために海人に貸す時は欺
まれないで知らずに金に換
えられたらどう。

春の形の妙なる織
春置に手方履さし虎皮の襪
春に汝を思月夜を

藤原じもつ機に摘
すがたの織にかゝ
娘には手帳ひなんの出来な
だよ。」

母のお説知ならん仙仙に
母のおかさんの心して

[illegible]

懶
い

汗のじみ出始めとこれも
何だか焦茶色になつたオオルで
おどろき生きたる趙國舞と云ふ主人が
加へた。

趙さん、妾を當分貴男の家
に預けて頂けません。

「何だか妾も新京に歸るの
時になつたんで」

仄紅くよし來て
そなたは今宵も美しい
つぐなるひとはほかに他
にござぬの花木庫に
傷心の杯をあげて眠つてゐる
あ、皆ての日
明眸少女を纏したうに

上野由人氏
を悼む

二十四日突然に上野さん一の
書が報にあられた。おどろき悲
しみ、この報をつづる。
上野さんはすくなくとも社會人
であつたとともにすぐれた文
人であつた。この欄に書く
ことはさししい人であつた。

思はざるおどろきである。
吉沢氏はモダン蒲洲に一
き餘生を暮時代を満喫してゐる
れながら氏の長年、新京に
ての活動振りを知らず、知
りた人もすくなく、このであ
れ、私が上野さん一に知られた
は實に本紙（長春新報）新開

に蜂鳥を盛つた大木が
縁の間に模倣してなぞに做した
その間に緑色に香の花が咬ま
覆れてゐる。
男のが汚れた手と襟の欠
けた茶碗注いで呉れた茶は
飲むとくすり／＼と甘く美味
かつた。
「王さんには姉妹があるかえ
「父親と妻と二人のきりなの」
「淋しいな、誰の家見やう
りな大人は誰さしう困る
だが親手二人ぢやな」
「どんなに苦しいも働ま
すね、だから少しの間遠處に
も置いて貰ひたい」
きり／＼と光つてゐる帯
のやうな細い小川は流れては消
え滅びは小さな沼となつて緑
の草原の南へ流れてゐる。
丘の奥の墓にたつてはさく
人が動いてのを見る。
晝飯をまゐして交野山へ出る
のだらう。肩にした鍬はきら
り／＼と向ふ丘の丘は香花
の倒に紫れた眼裏は悲伏
して春の陽を呼吸してゐる。
「長い年かゝつた動かない
春の香の花をうろくする
ふり落してゐる」
「さう風情は故郷の丘を思ひ
出した。
三年前の矢張り香の花の骨

千供ある未亡人で、ワラサの肥者をしてゐる愛人があるのだが、まゝ行かなく、酒に耽る。その醜態を馬鹿にゆく。酒に耽る女たちの退し、いふに無りてを見て元氣が衰へられ、歸つて来る。その退し、いふに無りてを見て元氣が衰へられ、歸つて来る。その退し、いふに無りてを見て元氣が衰へられ、歸つて来る。

（『新編 六舟漫』）

「お前もいだけな、俺の家族や喜んで居て貰ふんだあいお前もいだけや？」

「おかみさんは太い鼻に汗をにじませ乍ら黙つてうなづいて居た。何日か過ぎてゐる。今度、幼馴染の王立春が明日出陣する」と云ふ鳳仙を思ひ止めやうと懸命になつてゐる純朴妻であつた。

今も王立春は眞星になつて

使は
 手ぢやいけねえ、飯の用意で
 もして貰ふな（あ）

え、た。

一我女は働くと云ふてもその
 手ぢやいけねえ、飯の用意で
 もして貰ふな（あ）

森
 五味子

使いへん、さうか
 都合を俺に勉強して出世
 のだと華やかな夢を見て
 に入らなかつた。
 人生の體で今夢の連續は
 二人してこの風情には惡
 の連續でしかなかつた。
 王立春の云つた通り自然
 相手に生活する方が遙かに
 福であつた。風情は立春の
 爲に西の空と思ひ出して
 遠く彼處の心を思ひ出めて
 るのであつた。

「何で致しませう」
「ぢやもう一思ふとせう」
老夫婦が立ち上ると南の晴れた空にくつろぎと浮き彫りに働き、その姿は唯唯うに働き、働く雄々しいのに充てぬきぬきである。

それまで角力と取つて戦ひてゐる男子の子は、さあお前も働け！と兄の方云ふのでそのまゝ二人で親の立場に別れてきたその場所へまつた。

△滿洲興業協同組合四月號
吉野義雄「東亞の煤田」近
古利「石炭を資源として」
鹽田の「其五」その他、新
興産業の資料を載す。○新
會、二月十二日、滿洲興業
社、六角。

本欄介紹
本誌の新刊
本誌の一部
附成度度
(係)

加米



西谷正夫
 哀なる體態は
 漂ひゆくノスタルヂニアの
 かにとけてゆくのか
 悔 恨
 五 二二一
 うづくやうな旅恨よ
 毒あつ寶石に酔ひ亂れて
 死びついた黒髪に
 死びのけはひすれば
 あへサンタマリアの
 華麗なる挽歌よ
 街は冷え冷えと白銀の影に
 づみ
 大理石の鋪道に
 力なく舞息して
 果てもなく倦み疲れたら
 果て 沙灘の影に深る
 青き天雲絨のふくよかな
 抱擁よ
 五 二二二

た。悲し人を懐於つてのうらなを通過してあつた。それは本紙が、正午間に文藝品を募集したことがつて、清島君と濱利郎、堀川龍聖等の諸君と共に私も應募し、それが上野氏の選によつて入選して以來あらであつた。私が上海に行くことになつたとき支那の新し文學について勉強した同友に文藝について懇談して貰ひ度つた。私は「新時代」に夏休みに歸つて来て、當時

そのナミの客になつたものゝあた。思へば随分古い色々々と思ひ出もるのだ。今こそそれを書くだけの氣持かせづゝ
海々きく
檣本散

ゆるりもない。更にゆくりめけくこにして、勿々の間書き出したこの一文で追つた次第である。

婦人俱樂部

きつ録附大の嘆驚
號大特月六判評大
第一豪華附録

今年の夏はどうぞお洋服で！
新味があつて、而も誰にも着られる
上品で實用的な優秀型を特選
作方かきこく経済的に早くも世に
云流の洋装を總動員した本誌獨特の大規模
事、内にも着られる新装を、
容一
取
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

古衣類の魅

第三
 録附
 同く材料
 でおとし
 く作なす

一年中あらゆるもの

肺病

人樂は毎
大盛況
月號も
賣切
切れぬ中
早くお求
めを

の作り片

知るゝ笑はれる
訪問の心得十條
大まか

廣東の
海南島

本邦の銅物
法華の銅物

贅生

此は廣東の銅物
法華の銅物

花形力士の奥さんはかつりの
林業を定めて女工が

月経閉止期に罹り、病氣の豫防
大阪婦人家庭簿持寄研究会
良人の大好きを私の自慢料理
丈夫な子供を産むための妊娠中の栄養食
美しい奥様方の日常のお化粧の秘訣
能率を上げ餘裕を作る主婦の時間の使い道

類一切の仕立方
 秘訣公開

[illegible]

子供服の物
 大型紙
 5重
 250

一年中の汁と漬物 225種
 附 おいしい佃煮の作り方
 て作れて、美味、栄養、経済的！ 食慾がメキメキ進みます

病療養二ケ年のお献立（六朔）

家庭洗濯法誌上講習
 中野實重曹の戦線報告
 靖國神社へ新英霊を祀るの感激
 婦人の敬養を高める道
 菊池寛

以上が、人の座談會
結婚と生活を語る座談會
金六老人助金結益助金六
奥儀顧問家庭セクシヨン
△婦人の知つて時事高屋かしの賦
ておきたい

[illegible]

特許の字に「が」を冠して、
 他人の権利を侵害する可成
 の大損害を生ずる虞がある
 ことを認めれば、専ら出資者
 一人の特権として成立す。

又、この「が」は、
 「ハ」に代り得るものと見
 られる。

以上を以て、本件商標は、
 専ら出資者の特権として成
 立し得るものと認む。

以上

大正十一年三月二十三日
 東京府裁判所判決

勝訴

作大五郎
 江戶長門
 讀切小説三大傑作
 愛の開眼
 孝貞傳記
 四大傑作
 定價七十五錢

全圖書店にあり

東京小川大本書館講談社編輯部

ルメラヤキ^ミ永森



南
宗
虫
全滅

珍人 無害

科學の威力は
遂に世紀の
喜びをかち
得たり

よい
香でさ
そひ出し
證につけて
磨つたの母
で果の片にある

定價 四百五十五圓
六圓 參圓 貳圓
西平 貳圓

味
 幼虫卵を喰うに
 死滅し全家の南蛮市
 が永久に出なく
 なること妙
 なり
出現!!

 代田上野
 京城西大門口（太白酒館）

神崎神聖堂
藥品直輸入株式會社
總發賣元
資本金百萬圓 電光 三三四・三四九 板橋口 三三〇・三〇七 京國橋 五五五



10×7
15×9
20×10

各型在庫豊富

田中試作所
カラザシヤ
新三九車造

機械製作所



製作所

工務部 東京市立區千住町

行機械部

土木・鑛山機
田中式 マカダシ型各種
田中ロッドローダー
中 土 鑛 機
總代理店 大 信 洋

三六噸在庫製作中

株式會社鐵道車

田

總店 東京市京橋區京橋三丁目五番地

歐洲國

